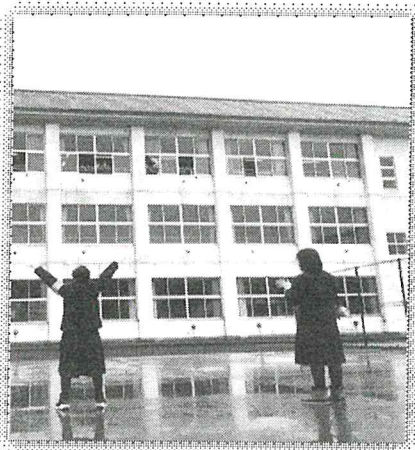


HARMONY



令和2年6月3日
新庄市立新庄中学校
連絡先 新庄中学校
Tel 22-1555
文責 澁江 学美

坂川愛修会会長から生徒の皆さんへ 新庄中生なら乗り越えられる!



3月6日

卒業生、最後の登校日。

雨の中、坂川会長と鈴木応援団長がテニスコートのところから、3階の3年生にサプライズエールをおくっているシーンです。心を「伝える」、感謝を「伝える」ということを大切にしている今年の坂川愛修会。新庄を、新庄中を元気にするために「自分たちができること」を考え始めています。小さな事でいい、だんだんにできたらいい・・・

例年より2か月ほど遅いスタートとなりましたが、新入生を迎えて無事に学校を再開できたこと、うれしく思います。

新型コロナウイルスの影響で私たちの中学校生活も大きく変わります。

授業や給食では班にすることができなかつたり、大きな行事の日程が変わったり、普段の生活も新しい様式になっていくようです。今まで当たり前だったことができなくなり、これからどうなっていくのか誰も分からない、目に見えないウイルスは本当にこわいです。

今は、何でも我慢することが多いかも知れませんが、でも新庄中生なら新しい環境の中でも、中学校生活を充実させられるように努力し、必ず乗り越えていけると信じています。

一緒に頑張りましょう。愛修会としてもいろいろな制約がある中で、どんな活動ができるのか模索中ですが、みなさんの意見を取り入れながら頑張りますので、今年度もご協力よろしくお願いいたします。

新庄中学校 愛修会会長 坂川 亜美

6月2日 学校田 田植え終了



5月31日 学校田作業開始

新庄中の田んぼの先生 石山賢一さん(石川町)からご指導いただき、大又教頭先生、矢口(祐)先生、卓雄先生、平賀先生、大山先生、そして3年生 齋藤啓大さん、宮川昂大さん、計8名で作業開始!

固くなった土を鍬やスコップでガンガンと耕し石を除き・・・私もその場にいましたが、ちょっとスコップ動かすだけでクタクタ。わずか10分で声も出ませんでした。何の役にも立ちません。「鉄腕ダッシュ」のような作業、頼もしい8人の協力で約2時間でなんとか水が入りました。

6月2日 田植え

いよいよ田植え。

3年生の出番です。小野先生、中嶋先生も一緒に、スタート!

石山さん、矢口先生、平賀先生が、目印を置くなど準備万端だったのでスムーズに進みました。

矢口先生が「3年生、りっぱだあー。段取り言うとなんかすぐ動ける」と、なんともうれしい一言!

男子1名が、作業後、水浸しになってしまったようでしたが(風邪ひかないでね!)、なんとか終了。

お疲れ様でした。

3年生の皆さん、収穫まで面倒みてください。石山さん、ありがとうございました。



11月の「感謝の集い」では、3年生が学校田で作る餅米を使っています。

今年度は食が伴うこともあり感染予防の観点からいつものような形での開催は難しいと考える。子ども達と一緒に、地域の皆様に感謝の気持ちをお伝えする方法を考えてまいります。よろしくお願いいたします。